

令和2年6月29日

保護者様

横浜市立中川西中学校
部活動顧問会

新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた 部活動等の再開について

7月から部活動等が再開となります。中川西中学校では、感染拡大防止対策を十分に行いながら、児童生徒の安全面、健康面に配慮し、適切な対応を行っていきます。つきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が心配される期間の部活動等の基本的な方針や、具体的な対策、活動内容についてお知らせいたします。

ただし、今後の感染状況に応じ、期間等が変更になる可能性もあります。その場合は、改めてお知らせいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

7月～8月の部活動・同好会の活動について

基本方針

- ・感染拡大防止対策を十分に行い、「3密」を避けることを徹底して、活動します。
- ・生徒の健康保持の観点から、運動不足やストレスを解消するための目的で行う活動から段階的に再開します。また、生徒の体調や体力の回復に合わせて無理のない内容で活動します。
- ・発熱または微熱、咳などの風邪の症状がある場合や体調が悪い場合には、本人や保護者と相談し、参加（見学を含む）を見合わせて、自宅で休養するよう指導します。

入部の手続きについて

- ・2・3年生にはすでに入部・継続届を配布しており、担任が受け取りを行っています。まだ提出していない生徒は、担任まで提出をお願いいたします。
- ・1年生の仮入部から入部までの流れは、次のようになります。

6/30 担任から部活動紹介。部活動・同好会に関する資料を配布します。

7/6～15 仮入部期間。期間中は毎日参加できます。また、複数の部活動にも参加できます。仮入部票を当日の朝までに担任へ提出してから、放課後に1時間の活動をします。

7/13～31 入部期間。入部票を担任へ提出後、顧問の先生と入部について確認をして入部となります。

健康管理について

健康観察の実施

- ・活動前・中・後に生徒の健康観察（朝の検温結果及び健康状態の把握も含む）を実施します。

活動の調整

- ・休業期間により、心肺機能や筋力、筋や腱の柔軟性や可動性も低下していると考えられるため、活動内容を精選し、可能な限り短時間で効果的な活動にします。また、無理のない活動時間や活動量を設定します。（休業期間中の運動習慣等や体力の個人差を考慮、段階的なトレーニング設定、意識的に回復期間を長くとるなどする）

活動日数・時間

- ・活動日数は土日祝日を含めて週3日以内とします。
- ・活動時間は、帰りの会や清掃終了から2時間以内（準備等を省く）として、その後は完全下校とします。
第3期前半(7/1～15)は授業終了から16：45までを活動できる時間とし、完全下校は17：00です。
第3期後半(7/16～31)は授業終了から17：45までを活動できる時間とし、完全下校は18：00です。
- ・土日祝日に実施する場合にはいずれか1日を活動日として、3時間以内の活動とします。
- ・朝練は実施しません。

衛生管理について

- ・手洗いを徹底します。活動終了後、クールダウンと併せて洗顔やうがいの時間も設定します。
- ・室内で活動する場合は必ず、換気しながら実施します。その際、効率的な換気となるよう2方向の窓やドアを同時に開けます。活動中の換気が難しい場合は、活動中適宜、必ず換気をします。また、体育館や武道場のような広く天井の高い空間でも、換気を行うようにします。
- ・体育館や武道場など生徒が利用する場所のうち、特に多くの生徒が手を触れる箇所（ドアノブや手すり、照明のスイッチ・押しボタン等）は、1日1回以上消毒液を使用して消毒します。用具等の共用はできるだけ避けませんが、共用する場合は、使用后、消毒できるものは消毒を行います。消毒ができないものを共有する場合は、必ず手洗いをするように指導します。
- ・水飲み場、流し、トイレ等衛生面での注意が必要な場所の消毒は、教職員が行います。
- ・活動で私的に出たゴミは、密閉して持ち帰るよう指導します。

実際の活動について（具体例）

- ・ビブスは使い回さず、使用後は洗濯します。
- ・共有の道具、機材、タブレット、PCのキーボード等を使用する前後は、手を洗う指導をします。
- ・学校所有の楽器を複数で使用する場合、マウスピース（口に直接あたる部分）は、木管・金管を問わず、一人が使用する毎に消毒します。
- ・楽器本体は可能な限り洗浄または消毒します。また、消毒液を拭き取る必要がある場合は、できるだけティッシュペーパー等の使い捨てができるものを使用します。
- ・楽器のメンテナンスのためのクリーニングクロスやスワブ等は個人のものを使用し、貸し借りは無しとします。学校所有の楽器用として学校のクロス・スワブ等を使っている場合は複数枚を

裏面に続きます

用意し、こまめに取り替えたり、洗濯・消毒したりします。

- 管楽器を使う場合に排出される水分の処理をするための雑巾等は、必ず個人のものを使用し使用した本人が洗うようにします。
- 3密を防ぐため、空間を広く使い、近距離での会話を避けるような工夫をします。吹奏楽部・合唱部の場合は、当面の間、個人練習及びパート練習を基本とします。この場合も換気に配慮し、各教室や廊下等を十分に活用して一人ひとりの間隔を空け、人数を分散させて活動するようにします。
- 雨天時は、校舎内に複数の部活動が密集、密接しないよう調整を行います。
- 運動時においては、マスクの着用は必要ありません。ただし、マスクを外す時は人との距離を2m程度とるようにします。
- 熱中症等の健康被害の可能性がある時は、マスクを外すよう指導します。
- マスクを着用して体を動かす際には、熱中症予防に十分配慮して活動します。
- 水泳同好会の活動は、令和2年5月22日付スポーツ庁政策課学校体育室事務連絡「今年度における学校の水泳授業の取扱いについて」を十分に踏まえた対策を講じて実施します。
- 種目の特性に応じて、各競技団体から出ている具体的なガイドライン等も参考にしながら、活動内容等を工夫して行います。

8月1日（土）以降の対外試合等について

開催場所 : 各中学校の運動施設（スポーツセンター、公園施設等は使わない。）

開催日程 : 午前中の半日を基本とします。

保護者の応援・見学 : 感染リスクの配慮のため、なしとします。

感染対策

- 往復の移動で感染対策を行います。
（ラッシュ時や混んでいる車両を避ける、公共交通機関の利用時間を短くする会場設定など）
- 検温、体調確認など健康観察を必ず行い、顧問に報告をして参加するよう指導します。
- その他、日常的感染防止策を継続します。

尚、市中体連より運動部活動3年生の節目となる場の設定として区単位に各種目で検討しています。詳しくは各部からのお知らせをお待ちください。